

平成 22 年度第 1 回契約監視委員会議事録

日 時 平成 22 年 5 月 31 日 (月) 15 時～17 時

場 所 東京連絡事務所会議室

出 席 平井昭光委員長 江戸川泰路委員長代理 辻純一郎委員

廣川孝司委員 魚森昌彦委員

契約業務部契約第 1 課長、第 2 課長、社会知創成事業連携推進部長、神戸研究所研究推進部総務課長 他

事務局 監査・コンプライアンス室

1. 土肥理事あいさつ

土肥理事より契約監視委員会担当理事となった旨、あいさつがあった。

2. 平成 21 年度契約事前点検の状況

事務局より平成 21 年度契約事前点検の「物品・役務」及び「公共工事」の契約件数及びそれぞれの「競争性のある契約」、「競争性のない随意契約」についての件数や比率傾向等について説明があった。

委員より年度末になると随意契約の比率が上がる理由について質問があり、翌年度のための電力需給契約や借上住宅の契約更新、及び新年度に対する受託研究、共同研究の契約が締結されるため随意契約が多くなるとの回答があった。それを受け、平成 21 年度第 4 回契約監視委員会以降の点検すべき契約案件で「競争性のない随意契約」29 件について納期又は契約期間を調査し点検することとした。

3. 情報提供

事務局より総務省が公表した「独立行政法人の契約状況の点検・見直し結果について」において契約監視委員会が行うべき事項についての説明があった。また、6 月 4 日に文部科学省において SPring-8 の運營業務について外部の有識者による「行政事業レビュー」が行われることの報告があった。「行政事業レビュー」の評価結果次第では SPring-8 の運營業務について契約監視委員会としても状況把握の必要があると思われるので、評価結果をみて、次回の契約監視委員会の議題とするか否かを決定することとした。

以上